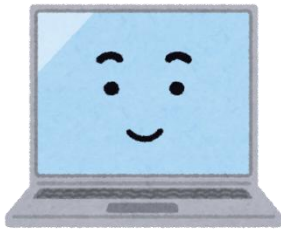


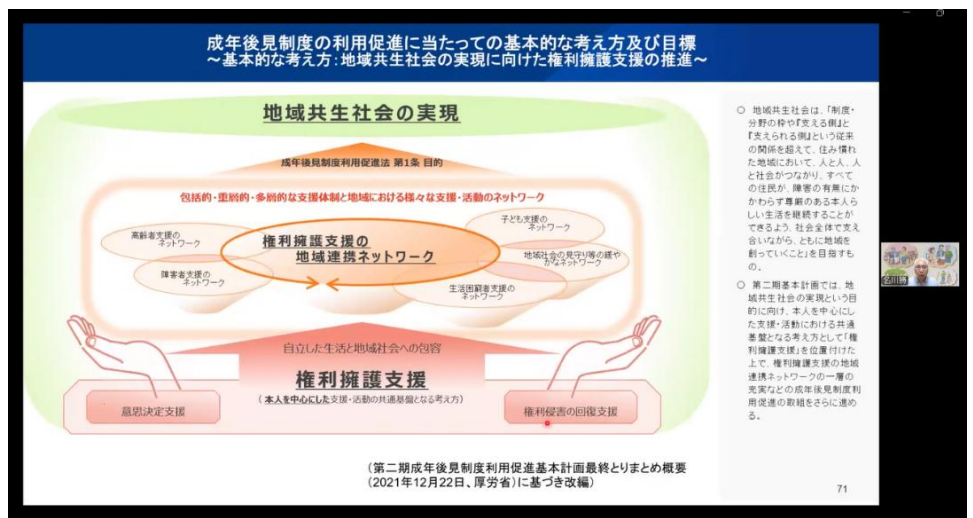
意思決定支援を実施するための 研修会の報告書 (R7.6)



令和7年6月に専門職の方々を対象とした意思決定支援に関する研修会をオンラインにて開催しました。

福祉から医療まで様々な分野の専門職が参加し、意思決定支援の基本的な考え方と姿勢について学びました。

講義では、意思決定支援を巡る近時の動向から始まり、意思決定支援に関するガイドライン、「支援つき意思決定」「代理代行決定」の区別や留意点・取り組み態度など多岐にわたる内容に加え、講師が代表理事を務める団体の取り組みについてもご説明いただきました。



テーマ「意思決定支援の基礎について」

日時 令和7年6月20日(金) 15:00~17:00

講師 名川 勝 氏 筑波大学人間総合科学研究科講師
一般社団法人日本意思決定支援ネットワーク (SDM-Japan) 代表理事

参加者 31名 地域包括支援センター、基幹相談支援センター、委託相談支援センター、
居宅介護支援事業所、計画相談支援事業所、医療機関、訪問看護事業所

参加者の声

- 今回の研修で、意思決定支援の大切さと、こちらがよかれと思っていても本人の思いを確認出来ていないと誘導での意思決定になってしまうこともあると気づきました。
- 支援の中で、今後のかかわりを大切にしていきたいと思いました。
- グループワーク等でより理解を深めたかった。



これまで年2回で『意思決定支援を実施するための事例学習会』を開催しておりましたが、R6年度から1回を研修会に変更して実施しています。今年度は12月に事例学習会を予定しておりますので、また改めて専門職の方にご案内いたします。 【東大阪市成年後見サポートセンター】

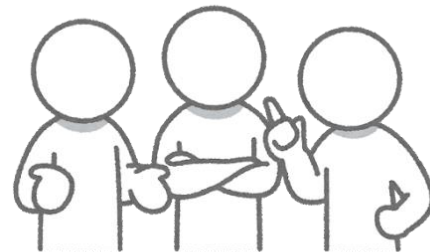
意思決定支援を実施するための 研修会の報告書 (R6.12)

令和6年12月に専門職向けに意思決定支援の研修会を開催しました。

様々な分野の専門職が参加し、講義・グループワークの時間
いっぱい意思決定について考えていただきました。

講義の内容としては、意思決定支援の基本的考え、マインド
(意識改革)、システム(手順・プロセス)などを中心に
「意思決定支援を踏まえた成年後見人等の事務に関する
ガイドライン」についてもご説明いただきました。

また、グループワークでは、事例をもとに終始活発な意見交換が行われました。



テーマ「意思決定に向けて知っておきたいこと」

日時 令和6年12月19日(木)
15:00~16:30

講師 小野 順子 氏
(大阪弁護士会 メイプル法律事務所)

参加者 21名
地域包括支援センター、委託相談支援センター、居宅介護支援事業所、計画相談支援事業所、行政機関、CSW

参加者の声

- 意思決定支援の内容や実際の取り組み方法について、講師の説明もわかりやすかった。普段から選択する経験を積むことの重要性を実感した。
- グループワークでは様々な分野の方がいた為、視点による意見の違いを感じられた。時間は短かったが、自身では気づけなかった考えが知ることができ、実りがあった。
お互いの意見を言える雰囲気があり、意見を出しやすかった。
- 自分の支援を振り返るきっかけとなった。当事者本人が置き去りにならない対応を行っていきたくないと改めて感じました。



これまで年2回で『意思決定支援を実施するための事例学習会』を開催しておりましたが、今年度から1回を研修会に変更して実施いたします。来年度以降も事例学習会・研修会の両方を企画していきますので、ご参加のほどよろしくお願いいたします。 【東大阪市成年後見サポートセンター】